

八千代町(やちよまち)

	〒 300-3592 〈住所〉結城郡八千代町大字菅谷1170番地 〈TEL〉0296-48-1111 〈FAX〉0296-48-0161 〈HP〉http://www.town.ibaraki-yachiyo.lg.jp/ 〈e-mail〉soumu1@town.ibaraki-yachiyo.lg.jp					法人番号	1000020085219
	地域指定	一部事務組合加入事業				公営企業 ※令和7年3月31日現在 法適用(上水 公共下水 特定環境下水 農業集落排水) 法非適用(宅造)	
類型		V-O	地方公共団体コード	085219	面積	58.99 km ²	

<行政組織>

①長等(令和7年5月1日現在)

長	のむら いさむ 野村 勇 (65 歳)	任 期	令和10年9月5日
		就任回数	2 期目
副町長	木瀬 誠		

②議会(令和7年5月1日現在)

議 長	上野 政男	副議長	安田 忠司
任 期	令和9年12月10日	条例定数	14 人
党 派 別	自民1人、公明1人、共産1人、無所属11人		
現議員数	14 人	現議員数	14 人

③職員数(令和6年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
185	158	128	27
一般行政職の平均給料月額	3,136 百円	ラスパイレ ス指数	99.2
地域手当 補正後 ラス指数	99.2	令和3年4月1日	令和4年4月1日
全職員数の推移	187	190	184

④機構図(令和7年4月1日現在)

<町 長>—<副 町 長> 秘 書 室—秘書課、まちづくり推進課	
総 務 部—総務課、財務課、公共施設整備準備室、消防交通課	
町民くらしの部—税務課、戸籍住民課、環境対策課、国保年金課	
保健福祉部—福祉介護課、こども家庭課、健康増進課	
産業建設部—農政課、産業振興課、都市建設課、上下水道課	
<会計管理者>—会計課	
<議 会>—議会事務局	
<教 育 長> 教育部—学校教育課、生涯学習課、スポーツ振興課	
<農業委員会>—農業委員会事務局	

<概要>

①沿革

昭和30年1月1日 合併
西豊田村 安静村 中結城村
下結城村 川西村
昭和30年6月5日 編入
三和村大字成田
昭和47年2月1日 町制施行

②地勢・風土等

県西南部に位置し、地勢は概ね平坦で地味も肥沃、町の東部に広がる美田から米穀類の産出は豊富である。また、北西部地帯は果樹園芸適地として知られ、南西部はそ菜園芸が極めて盛んで、京浜の大消費地をひかえて、飛躍発展が期待されている。
また、町民と行政が手を取り合って「ともにつむぎ ひびきあう 協奏のまち 八千代」の実現を目指している。

③人口・世帯数

区 分	国勢調査			常住人口 (令和7年4月1日)
	平成22年	平成27年	令和2年	
人 口	男	11,801	11,309	10,991
	女	11,305	10,712	10,035
	合計	23,106	22,021	21,026
世帯数	6,756	6,799	7,017	7,805

④有権者数(令和7年3月3日現在) ⑤高齢人口割合 (R7.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	8,340	8,195	16,535	
				31.6 %

<産業・経済>

①生産・所得(令和4年度)

市町村内 総生産	1,024 億円	住民所得	794 億円
		人口1人当り住民所得	3,873 千円

②産業構造 (百万円・人)

区 分	総生産額(令和4年度)		就業人口(令和2年国調)	
第1次	13,969	13.6 %	2,202	20.1 %
第2次	43,029	42.0 %	3,735	34.0 %
第3次	44,338	43.3 %	5,035	45.9 %
総額・総数	102,385	—	10,972	—

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農 業 (令和2年2月1日)	農家数	主業農家数	農業就業人口
	1,293	384	2,298
製造業 (令和5年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R4.1.1~12.31)
	80	3,320	125,640
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (R3.1.1~12.31)
	157	960	35,708

④特産物

白菜、メロン、梨、白菜キムチ鍋、白菜メンチカツ

<財政状況>

①決算収支 (千円・%)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	増減率
歳入	10,128,549	11,204,926	10.6
歳出	9,422,864	10,224,603	8.5
形式収支	705,685	980,323	-
実質収支	702,231	979,626	-
単年度収支	△ 50,516	277,395	-
実質単年度収支	178,367	380,003	-

②主な歳入・歳出(令和5年度) (百万円・%)

区 分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	11,205	—	1,076	10.6
地方税	3,028	27.0	159	5.5
地方交付税	1,903	17.0	△ 58	△ 3.0
国庫支出金	1,321	11.8	△ 206	△ 13.5
地方債	86	0.8	△ 103	△ 54.5
うち臨財債	46	0.4	△ 64	△ 58.2
その他	4,867	43.4	1,284	35.8
うち繰入金	172	1.5	1	0.6
歳出	10,225	—	802	8.5
義務的経費	3,920	38.3	72	1.9
人件費	1,387	13.6	△ 66	△ 4.5
扶助費	1,896	18.5	123	6.9
公債費	637	6.2	15	2.4
投資的経費	284	2.8	△ 40	△ 12.3
普通建設事業費	284	2.8	△ 40	△ 12.3
うち補助	88	0.9	16	22.2
うち単独	173	1.7	△ 57	△ 24.8
その他の経費	6,021	58.9	770	14.7
うち繰出金	1,202	11.8	27	2.3

③主要指標(令和5年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (14.63)
連結実質赤字比率	- % (19.63)
実質公債費比率	7.0 % (25.0) [6.6]
将来負担比率	- % (350.0) [23.3]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和6年度)	0.620 [0.670]
経常収支比率	90.5 % [92.6]
標準財政規模(令和6年度)	5,798 百万円 [16,772]
地方債現在高(A)	6,492 百万円 [25,447]
債務負担行為支出予定額(B)	1,218 百万円 [4,978]
積立金現在高(C)	4,639 百万円 [7,929]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	3,071 百万円 [22,496]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和5年度) (千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,045,321 (33.4)	996,716 (32.9)	95.4 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	194,592 (6.2)	191,068 (6.3)	98.2 [98.6]
固定資産税 (構成比)	1,587,163 (50.7)	1,547,532 (51.1)	97.5 [97.3]
市町村税合計 (国保除く)	3,127,793	3,028,499	96.8 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和5年度) ※1は令和6年度

小学校 ※1	5 校	体育館	1 か所
中学校 ※1	2 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	3 園	老人福祉施設	15 か所
保育所 ※1	4 か所	病院・一般診療所	6 か所
認定こども園 ※1	5 園	道路改良率	17.2 %
図書館	1 か所	道路舗装率	71.9 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	98.8 %
公民館等	1 か所	污水处理普及率	69.4 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況 (百万円)

名 称	期間	内 容	概 算 事業費
公共下水道事業	H7 ～ R8	公共下水道管渠を整備する。鬼怒小貝流域下水道管渠、処理場を整備する。	27,392
八千代中央土地区画整理事業	H1 ～ R13	道路、公園等の整備改善と宅地の利用増進を図り、町の中心地区にふさわしい市街地を造成する。	11,581
子育て世代移住促進住宅整備事業	R7 ～	人口減少、少子化対策のひとつとして、町内に集合住宅を整備する。	190 (R7)
医療福祉費助成事業	R6 ～	18歳の年度末までのすべての子どもの医療費を無償化する。	15 (R7)
地方創生拠点整備事業	R7 ～	町内観光施設である「やちよ乃湯 憩遊館」を改修する。	500 (R7)

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題> ・人口減少、少子高齢社会への対応 ・活力ある地域産業の振興 ・空き家対策
<特色ある行政> ・豊かな自然環境を生かした農業基盤と農産物流通体制 ・移住定住促進事業 ・子育て世帯への経済的支援 ・地域コミュニティ活動 ・多文化共生社会の推進 ・外国人相談窓口の設置 ・英語教育強化事業